



## 平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	5-1-1		事業名	舞台芸術創作活動支援事業			
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)	
補助金申請団体数	11団体	20団体	14団体	13団体	21団体	21団体	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 市民が演劇公演のアンケートで意見を書いたりワークショップへ参加したりすることによって、その後の劇団の活動に市民の声が反映している。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力] (該当なし) [人材協力] (該当なし) [情報協力] (該当なし) [その他の協力] (該当なし)</p> <p>市民・企業等が参加しやすい環境づくり 札幌市内で年1回以上、演劇公演の実施または市民を対象としたワークショップ・公開稽古などの開催を補助金交付の条件とすることで、市民が参加しやすい仕組みとしている。また、当課のHPに補助団体のHPへのリンクを貼って各団体の情報提供に努めている。</p>							
評価(成果)			課題				
劇団の意欲を促進させ、演劇によるまちの活性化や集客交流に寄与することができた。			本事業が創作活動の活性化につながり、演劇がまちの魅力となるためには、劇団のニーズの把握などを行い、より効果的な事業となるよう検証を行う必要がある。				
今後の事業の予定・方向							
<p>市民文化の振興のため、劇団への補助は引続き実施する。 第2次新まちづくり計画期間である平成22年度までは現行の補助制度を維持し、平成23年度以降どのような形の支援方法が適切であるか、これまでの実績等を踏まえて検討を行う予定である。</p>							

## 平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		5-1-1		事業名	舞台芸術創作活動支援事業		
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	3,800	3,800	3,700	3,700	15,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0	0	0	
	市の債	0	0	0	0	0	
	その他の他	0	0	0	0	0	
一般財源	3,800	3,800	3,700	3,700	15,000		
予算	事業費	3,800	3,800	3,800	-	11,400	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0		0	
	市の債	0	0	0		0	
	その他の他	0	0	0		0	
一般財源	3,800	3,800	3,800		11,400		
実績	事業費	3,267	3,459	-	-	6,726	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0			0	
	市の債	0	0			0	
	その他の他	0	0			0	
一般財源	3,267	3,459			6,726		
事業費の進捗率		(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)				70.2%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)							
(全体)							
[19年度]							
[20年度]							
[21年度]							